

議案質疑

甲案第47号 多久市農業委員会委員の任命の特例の適用について

田淵 厚

質問 認定農業者に準ずる者の基準とは何か。

答弁 以前認定農業者等であった者、認定農業者の行う耕作又は養畜の事業に従事し、経営に参画する当該認定農業者の親族、認定新規就農者、集落営農組織役員、農業経営、又は地方公共団体が認めた指導農業士等です。

質問 農業委員と推進委員は、どう違うのか、また業務内容は。

答弁 農業委員、農地利用推進委員の現場での活動は同じですが、農業委員は、農業委員会に出席し、農地等の権利移動の許可、農地利用集積計画の決定、農地転用許可にあたって県に具申する意見の決定を行います。

業務内容は、担い手への農地利用の集積、集約化、遊休農地の発生防止、解消、新規参入の促進等です。

乙案第45号 令和元年度多久市一般会計補正予算(第5号) 地方創生推進交付金事業に要する経費について

榊島 永二郎

質問 移住支援事業の内容、費用の内訳は。

答弁 東京一極集中の是正や地方の担い手不足へ対応する、地方への移住・定住を促す事業で、東京23区に在住した者が、県が移住支援金の対象としているマッチングサイト掲載企業に就職した場合に支給されます。

費用の内訳は、単身転入の場合60万円、世帯転入の場合100万円が交付され、負担割合は、国2分の1、県4分の1、市4分の1となっています。



東京23区在住者・23区への通勤者

質問 市で現在取り組んでいる定住制度と併用しての活用ができるのか。

答弁 既存の定住奨励金との重複交付は、県に確認をし、可能という回答を得ています。

乙案第45号 令和元年度多久市一般会計補正予算(第5号) 新公立病院整備に要する経費について

榊島 永二郎

質問 新公立病院基本構想・計画策定支援業務の内容は。

答弁 多久市立病院と小城市市民病院を統合した新公立病院建設の基



可決された意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書

地方自治体は、子育て支援策の充実と保育人材の確保、医療・介護などの社会保障への対応、地域交通の維持など、役割が拡大する中で、新たなニーズへの対応と細やかな公的サービスの提供のため、人材確保等を進める必要があります。

2020年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、人的サービスとしての社会保障予算の充実と地方財政の確立をめざすことが必要です。よって、政府に対し要望します。



総務文教委員会 審査報告

議案甲第39号 多久市課設置条例等の一部を改正する条例

新公立病院整備課については、近年の豪雨災害の状況から安全安心に十分配慮したうえで、新病院候補地の整備を検討してもらいたいという意見、国民スポーツ大会推進課については、令和5年の国民スポーツ大会佐賀大会に向け準備を進められると思うが、準備にかかわった職員については最後までやり遂げられるように人事異動には配慮をお願いしたいという意見がありました。本議案については、全会一致で原案どおり承認することに決定しました。

議案甲第46号 多久市立図書館の指定管理者の指定について

図書館の管理運営については、図書館のPRにも努めながら、目に見える形で効果を出してもらいたい。業者からは多久市総合計画の目標値である年間入館者数1万2000人を目指す提案がなされているが、その目標値は指定管理者制度導入前の数値なので、開館時間の延長や祝日開館をするのであれば、最低でもその数値はクリアするべき数値であり、制度導入後はそれ以上の効果を期待したい。



本構想、基本計画を策定する為に、専門的な知識・実績を有する事業者に支援業務を委託するものです。基本構想では医療機能や施設整備等の基本的な方針、基本計画では診療科目や事業収支計画等を、原案から採択までの会議運営及び施設設計の条件等に関する支援を受けるものです。

質問 費用の内訳、策定までのスケジュールは。

答弁 費用の内訳は、委託費1700万円、その内、半額を小城市が負担します。令和2年2月末までに業者選定を行い、3月上旬までに委託契約を締結し、令和3年3月の策定完了を想定しています。



また、アンケートなどを実施しながら、制度導入による効果を市民の方にわかりやすく伝えてもらいたい。データを求めた際にはいつでも出せるようにしてもらいたいという意見がありました。

本議案については、賛成多数で原案どおり承認することに決定しました。